

令和5年(1月～12月)労働災害の発生状況

労働者死傷病報告(休業4日以上)の死傷災害)により作成

()内の数値は死亡者数(内数)を表す

新型コロナウイルス感染症へのり患による労働災害を除いたもの

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

確定版

【表1 業種別の労働災害発生状況】

但馬労働基準監督署

業 種	令和5年(1月～12月)		前 年 同 期		前 年 比 較		
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	死傷者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	
全 産 業	189 (2)	100.0 (100.0)	194 (1)	100.0 (100.0)	-5 (1)	-2.6% (100.0)	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 含む)	108 (1)	57.1 (50.0)	107 (1)	55.2 (100.0)	1 ()	0.9% ()	
製 造 業	49	25.9 ()	41	21.1 ()	8 ()	19.5% (-)	
鉱 業	1	0.5 ()	3	1.5 ()	-2 ()	-66.7% (-)	
建 設 業	29 (1)	15.3 (50.0)	27	13.9 ()	2 (1)	7.4% (-)	
運 輸 交 通 業	15	7.9 ()	17	8.8 ()	-2 ()	-11.8% (-)	
貨 物 取 扱 業		()		()	()	- (-)	
農 林 業	10	5.3 ()	14	7.2 ()	-4 ()	-28.6% (-)	
畜 産 ・ 水 産 業	4	2.1 ()	5 (1)	2.6 (100.0)	-1 (-1)	-20.0% (-100.0)	
第三次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業を 除く)	81 (1)	42.9 (50.0)	87	44.8 ()	-6 (1)	-6.9% (-)	
商 業	卸 売 業	3	1.6% ()	5	2.6% ()	-2 ()	-40.0% (-)
	小 売 業	13	6.9% ()	26	13.4% ()	-13 ()	-50.0% (-)
	上記以外の商業	3	1.6% ()	1	0.5% ()	2 ()	200.0% (-)
	計	19	10.1% ()	32	16.5% ()	-13 ()	-40.6% (-)
通 信 業	5	2.6% ()	5	2.6% ()	()	(-)	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業	5	2.6% ()	4	2.1% ()	1 ()	25.0% (-)
	社 会 福 祉 施 設	20	10.6% ()	15	7.7% ()	5 ()	33.3% (-)
	上記以外の保健衛生業		()		()	()	- (-)
	計	25	13.2% ()	19	9.8% ()	6 ()	31.6% (-)
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	3	1.6% ()	1	0.5% ()	2 ()	200.0% (-)
	ゴ ル フ 場		()	1	0.5% ()	-1 ()	-100.0% (-)
	上記以外の接客娯楽業	10 (1)	5.3% (50.0)	19	9.8% ()	-9 (1)	-47.4% (-)
	計	13 (1)	6.9% (50.0)	21	10.8% ()	-8 (1)	-38.1% (-)
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業	2	1.1% ()		()	2 ()	- (-)
	廃 棄 物 処 理 業	6	3.2% ()	2	1.0% ()	4 ()	200.0% (-)
	上記以外の清掃・と畜業	1	0.5% ()		()	1 ()	- (-)
	計	9	4.8% ()	2	1.0% ()	7 ()	350.0% (-)
そ の 他 の 事 業	警 備 業	1	0.5% ()	1	0.5% ()	()	(-)
	上記以外のその他の事業	3	1.6% ()	1	0.5% ()	2 ()	200.0% (-)
	計	4	2.1% ()	2	1.0% ()	2 ()	100.0% (-)
金 融 広 告 業	3	1.6% ()	2	1.0% ()	1 ()	50.0% (-)	
映 画 演 劇 業		()		()	()	- (-)	
教 育 研 究 業	3	1.6% ()	3	1.5% ()	()	(-)	
官 公 署		()	1	0.5% ()	-1 ()	-100.0% (-)	
(陸 上 貨 物 運 送 業)	8	4.2%	14	7.2%	-6 ()	-42.9% (-)	

注 第三産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の業種（商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業）を、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署）を第三産業と呼んでいます。